

こんなときには

「おかしいな?」「故障かな?」と思ったときは、お買い上げの販売会社（または保守・サービス会社）に問い合わせをする前に次の点を確認してください。

本体の操作時に

◇ 電源スイッチを ON にしても電源が入らない

Check! 電源が正しく接続されていますか？

- 電源ケーブルのプラグがコンセントにしっかり差し込まれているか確認してください。
- 商用電源のブレーカーが落ちていないか確認してください。

 ケーブルの接続と電源 ▶ P.28

◇ 製版されない

Check! マスターの表裏は正しくセットされていますか？

マスターの表裏を確認して、正しくセットしてください。

◇ ユーザーモードが設定できない

Check! エラーが発生していませんか？

操作パネルの [RESET] キーを押す、または、本機の電源スイッチを一度 OFF にしてから再度 ON にしてください。

プリンタードライバーの操作時に

◇ 本機の [DATA] ランプは点灯しているが製版されない

Check! パソコン側のデータ送信は完了していますか？(アプリケーションの出力動作は完了していますか？)

- [プリンター]フォルダ内の「RISO GOCCOPRO QS2536」をダブルクリックし、データ送信が完了しているか確認してください。
- パソコンからのデータ送信が完了するまで、スクリーンセーバーを OFF にしてください。

Check! アプリケーションソフトで出力動作を中断しませんでしたか？

1. 本機の電源スイッチを OFF にします。
2. 10 秒ほど待ってから電源スイッチを ON にします。

Check! USB ケーブルが外れていませんか？

1. パソコンからの送信をキャンセルします。
2. 本機の電源スイッチを OFF にします。
3. USB ケーブルを正しく接続し直します。
4. 電源スイッチを ON にします。

Check! アプリケーションソフトの設定（原稿サイズ、原稿の向き）とプリンタードライバーの設定が一致していますか？

アプリケーションソフトの設定とプリンタードライバーの設定を一致させてください。

 プリンタードライバーの設定 ▶ P.37

◇ パソコンからデータを送信しても製版が開始されない

Check! プリントドライバーは本機に対応したものに設定されていますか？

プリントドライバーを本機に対応したものに設定してから、アプリケーションで再度出力指示をしてください。


Check! [プリンター]フォルダ内の「RISO GOCCOPRO QS2536」を開くと、データが「印刷待ち」または「印刷中」になっていませんか？

パソコンからのデータ送信が完了するまで待ってください。

◇ 登録したはずのスクリーン枠サイズが [名称] リストに表示されない

Check! サイズ入力後、[名称] リスト横の [追加] をクリックしましたか？

[枠サイズ登録] 画面で [閉じる] をクリックして画面を閉じてから [環境] タブで [OK] (または [適用]) をクリックしてください。

 スクリーン枠サイズの登録 ▶ P.39


Check! 同じ名称のスクリーン枠サイズがすでに登録されていませんか？

別のスクリーン枠サイズ名で登録してください。

◇ [枠サイズ] の [カスタム] に数値を入力できない

Check! 設定範囲を超えた数値を入力しようとしていませんか？

入力可能なスクリーン枠サイズは、幅：590 mm～635 mm、長さ：310 mm～914 mm、厚さ：20 mm～45 mm です。範囲内の数値を入力してください。

 スクリーン枠サイズと製版処理の設定 ▶ P.42

Check! 全角文字で入力しようとしていませんか？

半角文字で入力してください。

◇ [枠サイズ登録] 画面で名称が入力できない

Check! 入力文字数制限を超える名称を入力しようとしていませんか？

入力できる文字数は半角 30 文字までです。


Check! 登録できない文字を使用していませんか？


「”」、[*]、[/]、[:]、[<]、[>]、[?]、[¥]、[|] の文字は使用できません。

◇ プレビューの表示が崩れる

Check! オフセットが設定されていませんか？


オフセットを適切に調整してください。


 スクリーン枠サイズと製版処理の設定 (Windows) ▶ P.42

 製版処理の設定 (Mac OS) ▶ P.50

Check! 製版エリアとスクリーン枠の設定が合っていますか？ (Mac OS のみ)

製版エリアとスクリーン枠のサイズが適切に設定されていないと、プレビュー表示が崩れます。製版エリアとスクリーン枠のサイズの設定を確認してください。

 製版エリアの登録 ▶ P.47

 スクリーン枠サイズの設定 ▶ P.49


正しく製版されないときに

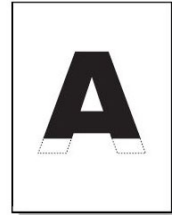
◇ 製版の一部が欠けてしまう

Check!▶ 原稿データのサイズが製版エリアを超えていませんか？

製版エリアは最大：457 mm(幅) × 759 mm(長さ)
(枠の厚さ：20 mm の場合) です。

この製版エリアからはみ出した部分は製版されません。


 余白と製版エリア ▶ P.22



◇ 製版された部分に白い縦線が入る

Check!▶ サーマルヘッドにゴミやほこりが付着していませんか？

サーマルヘッドの発熱部をアルコール等で数回軽くこすり、
汚れを落としてください。


 本機のクリーニング ▶ P.60



◇ 位置がずれて製版される / 端が欠けて製版される


Check!▶ 原稿データのサイズが製版エリアを超えていませんか？

製版エリアからはみ出した部分は製版されません。
製版エリアと原稿データのサイズを確認してください。

 製版領域 ▶ P.22


Check!▶ スクリーン枠の中央と本機の中央マーク (▽) が合っていますか？

本機はセンター合わせで製版されます。スクリーン枠が本機のセンターにセットされているか確認してください。

 スクリーン枠のセット ▶ P.26

Check!▶ スクリーン枠突き当て板は、幅が狭めにセットされていませんか？

スクリーン枠を安定させるため、スクリーン枠突き当て板の位置を幅広に調整してください。

 スクリーン枠のセット ▶ P.26

◇ 文字が正しく製版されない（別の種類の文字になっている）

Check! アプリケーションソフトの出力設定が「プリンタのフォントを使う」になっていませんか？

アプリケーションの設定で「プリンタのフォントを使う」を解除してください。

◇ 図形が正しく製版されない

Check! プリンタードライバーは本機に対応したものになっていますか？

本機以外のプリンタードライバーを選択した状態で原稿データを編集すると、図形などが正しく製版されないことがあります。

本機のプリンタードライバーを選択した状態で原稿データを編集して、製版し直してください。

◇ 画像が崩れる / 縮小される

Check! アプリケーションソフトの拡大・縮小設定が「用紙サイズに合わせる」になっていませんか？

アプリケーションソフトの拡大・縮小設定をなしにしてください。